

名倉川はわたしたちのたからもの 一名倉川の水質調査一

名倉川ハッピーパトロール隊

1 はじめに

名倉地区の良いところは何かをみんなで話し合ったときに「自然がたくさんある」「川の水がきれい」「山がきれい」という意見が出ました。みんなは、名倉は自然に囲まれていて、川や空気がきれいで、環境がいいと思っているようでした。そこで、「名倉の自然の中でよく行く場所はどこか」について話し合うと、「川に遊びに行く」という意見が多く出ました。そして、「名倉川を採検したい」という意見が出たので、名倉川を採検することにしました。

名倉川はわたしたちの通学路に沿って流れている身近な川です。採検に出かけた後、学級のみんなで名倉川について思っていたことを話し合うと、いろいろな意見が出ました。

- ・本当に名倉川の水はきれいなのか。きれいさのレベルはどのくらいなのか。
- ・名倉川にはどんな生き物がいるのだろうか。
- ・名倉川はどこから流れてどこへ流れているのか。

そこで、わたしたちは実際にどうなのか調べてみることにしました。

2 調査

(1) 水のきれいさ

日時 9月25日 金曜日

天気 晴れ

場所 名倉川の市場口地区

調べたこと COD、指標生物

水の色とにおい、まわりの様子

結果 ・COD：4 ややきれいな水

- ・指標生物：サワガニ、ヤマトビゲラ、コオニヤンマ、カワニナ（ⅠとⅡの間）
- ・水の色：透明、ほんの少し緑 ・におい：なし、くさくない ・水の泡：ほんの少しある
- ・周りの様子：木に囲まれている。いろいろな植物がある。魚がたくさんいる。
- ・川のはば：1メートルから3メートルくらい ・ごみがない ・わき水がある
- ・川の流れ：おそい（40～60cm毎秒） ・川の深さ：40～60cm
- ・川の底：ぬるぬるしていた



(2) 名倉川にいる生き物

採検で発見した生き物

- ・ミルンヤンマ ・ゲンノショウコ ・ルリタテハ
- ・ゴマシジミ ・ヤマトビゲラ ・アユ ・カワムツ
- ・アマゴ ・イワナ ・ホタル ・カブトムシ ・クワガタ

発見した絶滅危惧種、希少種

- ・カワセミ ・カジカ ・アブラハヤ ・カワラナデシコ
- ・アカショウビン ・アカゲラ

昔はいたが今は希少種になってしまった生き物



- ・アカザ（ネギハチ） ・タカハヤ ・オオムラサキ ・シータテハ ・スジボソヤマキチョウ
- ・コケオニグモ

市場口湿地観察で発見した生き物

- ・ミカワバイケイソウ ・シモツケソウ ・ノカンゾウ ・アカハライモリ ・モリアオガエル
- ・トネリコ ・ノハナショウブ ・ユクノキ

(3) 川のまわりの様子

- ・佐四郎堤という堤防がある。かかっている橋にいろいろ名前がついている。
- ・川から水を取って田んぼを作っている場所が多い。
- ・市場口から名倉川になっている。終わりは矢作川に合流している。
- ・シカやイノシシが田んぼに入らないように防護柵を川岸につけている。

3 地域の人から聞いてわかったこと

(1) 塚本さんのお話やいただいた資料からわかったこと

- ・昔はたくさん生き物がいましたが、湿田を田畑に変えたため、生き物が住まなくなりました。また、虫に食べられないように稲や野菜に毒性の強い農薬をまいたので、それも生き物が少なくなった原因の一つです。今は強い農薬を使わないようにしているので、ホタルやイナゴなどがまた見られるようになりました。
- ・チョウ、トンボ、カブトムシも昔はたくさんいましたが、機械で雑草を刈ったり、木を切ったりする回数が昔より多くなったため、少なくなりました。
- ・碁盤石山から市之瀬川が流れ、名倉川に合流しているそうです。碁盤石山からは天竜川や豊川につながる川も流れ出ていることが分かりました。
- ・外来種のセイヨウタンポポ、セイタカアワダチソウ、オオキンケイギク、タカサゴなどがだんだん増えてきました。
- ・絶滅危惧種はホトケドジョウ、希少種はアカザ、タカハヤ、アブラハヤ、カジカ、チョウでは、オオムラサキ、シータテハ、スジボソヤマキチョウ、クモでは、コケオニグモがいるのが分かりました。



(2) 名倉川漁業協同組合でお話を聞いてわかったこと

- ・川では、釣り、ウナギとり、魚つかみ、水切り、笹船、水泳などの遊びができることが分かりました。昔はプールがなかったので、学校の体育の時間に名倉川で泳いでいたことが分かりました。
- ・アユ、アマゴがたくさんいることが分かりました。放流をして釣れるように増やしているようで、ウナギも一緒に放流しているそうです。



- ・昔は「ネギハチ」という名前の刺されると痛い魚がたくさんいたことも教えてもらいました。後で調べてみると、その魚の正式な名前は「アカザ」という名前であることが分かりました。

4 結果からわかったこと

- ・実際に川に行って調べてみて、名倉川はレベルⅡのきれいさだということが分かりました。
- ・支流の市之瀬川や市場口川がきれいだということが分かりました。特に市之瀬川は碁盤石山に近いほどきれいで流れが速くなることが分かりました。
- ・昔は環境が悪くなったこともあったけれど、名倉に住む人達が工夫をして、だんだん良くなってきたようです。
- ・名倉川には、絶滅危惧種や天然記念物、希少種など、貴重な生き物が住んでいることが分かりました。
- ・名倉川は貴重な生き物が集まるほど、他の場所よりも環境がよく、きれいで住みやすい川だということが分かりました。

5 川をよごさないためにわたしたちができること

- ・汚れた水や毒性のあるものを川に流さないようにすることです。一人一人が考えて流さないようにすることが大切です。
- ・これからも名倉川がきれいなままでいてほしいです。もっときれいになるように水の使い方や汚れた水の捨て方を工夫しなければならないと思いました。

6 名倉川を調べてみて

- ・絶滅危惧種や希少種がいなくならないように、きれいな環境を保ちたいです。みんなにも絶滅危惧種や希少種を大切にしてもらいたいです。
- ・昔よりもきれいになってきたことが分かったけれど、まだまだきれいにできると思うので、名倉川にごみを出さないように、また、汚い水を流さないようにしようと思いました。きれいな川でずっと遊べるようになってほしいです。